はちまる通信恩方

発行：はちまる
サポート恩方
令和５年度 第１号

住所：東京都八王子市下恩方町 3395 恩方事務所１階
電話：042-659-1107 FAX：042-659-1108
メールアドレス：sasaeai-ongata@8-shakyo.or.jp
開所時間：月曜日～土曜日 9:00～17:00 〈日曜・祝日・年末年始休み〉

メールでのご相談はこちら

○はちまるサポートってどんなところ？

地域の身近な福祉総合相談窓口です。年齢や性別、障がいの有無は問いません。
本人や家族に寄り添いながら、各種関係機関と協力して困りごとの解決を目指す「包括的な相談窓口」として活動しています。困りごとだけでなく、地域のために活動したいという方もご相談ください。

○CSW(コミュニティソーシャルワーカー)とは？

複雑かつ多様化する個別的な相談に対して、寄り添いながら適切な支援を行う地域福祉の専門職です。
どこに相談すればよいかわからない“困りごと”などの相談を受け付け、地域の様々な力をつなげることで解決に向けて支援するとともに、より暮らしやすい地域づくりのための取組を行います。

CSW(コミュニティーソーシャルワーカー)
高桑 ひとみ

おひとりで悩まず、
ご相談ください。
誰でも気軽にお立ち寄り
いただける場にしたいと
考えています。
ぜひ、はちまるサポート恩方
へお越しください。

車椅子の貸し出し

車椅子の貸し出しを無料でしております。
数に限りがございますので、必要な方は
先にご連絡(電話番号：042-659-1107)
をお願いいたします。

はちまるサポート恩方チラシ・はちまる通信恩方を地域に置いていただいております

はちまるサポート恩方チラシ・はちまる通信恩方を、
恩方VIEW、恩方ホーム様、山水園様、下恩方調剤薬局様、スーパーアルプス恩方店様、
セブンイレブン八王子西寺方店様、ファミリーマート八王子西インター店様、元木保育園様、
夕やけ小やけふれあいの里様(名称は50音順)、
他にも、恩方市民センターや恩方農村環境改善センターなどにも置いていただいております。
ぜひお手に取ってご覧ください。
また、恩方地域で、はちまるサポート恩方チラシ等の掲示にご協力をいただける場所がございましたら、お声がけください。
注)：置いていない場合もありますのでその際は、はちまるサポート恩方までご連絡ください。

恩方このまち このひと

【恩方このまち このひと】と題して、恩方地域の活動されている方や場所をご紹介させていただきます。第1弾は恩方地区町会自治会連合会　会長や、小津倶楽部(※)代表など様々な活動をされている前原さんにお願いいたしました。

前原　教久さん

【プロフィール】

埼玉県秩父生まれ

現在、恩方地区町会自治会連合会　会長(小津町　町会長)、

恩方中学校・元木小学校　学運協メンバーとして活躍

楽しみ：孫と遊ぶこと・小津倶楽部の仲間と一緒に活動すること・好きな野球をすること

〇町会自治会連合会の活動はどんなものがあり、苦労されていることはどんなことですか？

町会自治会連合会は、「安全・安心で住み良いまち」「ふれあいを深め活気あるまちづくり」をコンセプトに、防災・獣害対策・青少年の健全育成等いろいろな活動をしています。また、地域の各種団体が主催するイベントにも積極的に協力しています。どこの町会も高齢化等で、役員のなり手不足や町会の加入率が低下していることが共通の課題となっています。

〇恩方地区でいろいろな活動をされていますが、恩方地区がどうなればいいと思いますか？

コロナ禍もあり、地域全体の元気がなくなっている気がします。各町会でお祭り等が復活し、地域内の交流が増え、活気が戻ってくれば良いなと思います。

また、八王子市で進めている「地域づくり」をALL(オール)恩方で取り組んでいけたら良いなと思います。

〇はちまるサポート恩方に期待されることはなんですか？

子どもからお年寄りまで、困りごとをなんでも気軽に相談に乗ってもらえる所になってくれたら良いと思います。それには普段から CSW が地域に飛び出し、顔の見える関係を作ってほしいと思います。

(※)小津倶楽部とは

小津町を拠点に、地域の豊かな自然や空き家、耕作放棄地、山林などの地域資源を再生し、地域の活性化や子どもから高齢者まで誰でも自由に来ることができる、みんなの居場所づくりを目的に活動されています。

災害ボランティアセンター運営訓練

午前：地域住民向けの企画(内容未定)

午後：災害ボランティアセンター運営訓練を 9/16(土)に開催予定です。

※詳細が決まりましたら、別途お知らせいたします。